



新しい時代の問題、マーケティングを使って解決します！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター

Ver.4 第79号

「5000 日後の世界」を読みました！



読者の皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。ということで、2022年の口開けは「**5000 日後の世界 すべてがAI と接続された「ミラーワールド」が訪れる** (PHP 研究所、¥1,045、ケヴィン・ケリー著、大野和基インタビュー・編集、服部桂訳)」をご紹介します！

インターネットが商用化されて 5000 日後、ソーシャルメディアがよちよち歩きを始めました。さらに、そこから 5000 日後が、ほぼ現在になります。つまり、**これから新しいプラットフォームが誕生・普及して、すべてがAI と接続されたAR (拡張現実) の世界である「ミラーワールド」が訪れると著者は予測。**なんか「マトリックス」や「攻殻機動隊」みたいで、とても面白い！

これから世界や世の中は、どのように変化していくのか？ そのような問題意識を持っている企業経営者や組織のリーダー層に本書をお勧めします。というか、必読ですね。

第3章で、食の未来、移動の未来、お金の未来、エネルギーの未来、教育の未来について、これから起きる可能性について言及しています。例えば、教育の未来について「**ユーチューブのような動画メディアは、いろいろな動きを動画として伝えられるので教育に向いていると思います。しかしそれはまだ最初の段階で、ARグラスなどのスマートグラスが普及すれば、実際の教室で教えるような使い方ができ、ずっと良くなるでしょう。(P118)**」現在のオンライン対応は、ディスプレイを通した2次元です。著者は動画とスマートグラス（スキーゴーグルのような機器）によって、3次元の拡張現実を実現し、学習や教育に使えると主張しています。

スゴイ世界や世の中が出来つつあると主張する著者ですが、次のような当たり前のことも言っております。「**一番役立ったのは、実際に書いてみることでした。書くことは考えるための方法の一つなんです。書いてみるまで自分が何を考えているのかがはっきりしませんが、何かを書いてみると、まるで自分がわかっていなかったことに気づくのです。(P187)**」つまり、考えるとは書くこと。なので、皆さん書きましょう(笑)！

さらに、「常識とされている、皆が当たり前だと思っていることに疑問を抱く、そしてそれを覆して考えてみるということです。ほとんどの場合、常識と呼ばれているものは正しいのですが、中にはやはり間違っているものも混ざっています。それを発見できれば、**新たな洞察になります。(P191)**」これも肝に命じます！

著者は「WIRED」という雑誌を、1993年に創刊した編集長。スティーブ・ジョブズ、ビル・ゲイツ、ジェフ・ベゾスなどのビッグネームの方々を取材しています。**著者は「ビジョナリー (予見者)」と呼ばれていて、GAFA といった超巨大企業による「勝者総取り現象」を予測、的中させてきました。**もし、「予言者」と呼ばれていたら怪しいと感じますが～(笑)。では、5000 日後の世界を肯定的に捉え、楽しんでいきましょう！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター編集部

発行人 奥村政治

〒571-0047 大阪府門真市栄町6番9号 門真プラザ610号

発行日 2022年1月5日

TEL06-6991-9627

Email: info@1project-support.com

https://1project-support.com

Copyright 2022 オクムラ経営コンサルティングオフィス all rights reserved